

君津市国土強靱化地域計画策定方針【概要版】

1. 策定の趣旨

- ✓ 近年の気候変動に伴う、集合豪雨や大型台風の頻発、今後30年以内に70%の確率で予測される首都直下地震
- ✓ 昨年台風15号等による長期停電、断水等のかつてない甚大な被害

防災、減災に向けた取組みの必要性

- ✓ 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法
- ✓ 国の国土強靱化基本計画・千葉県国土強靱化地域計画との調和

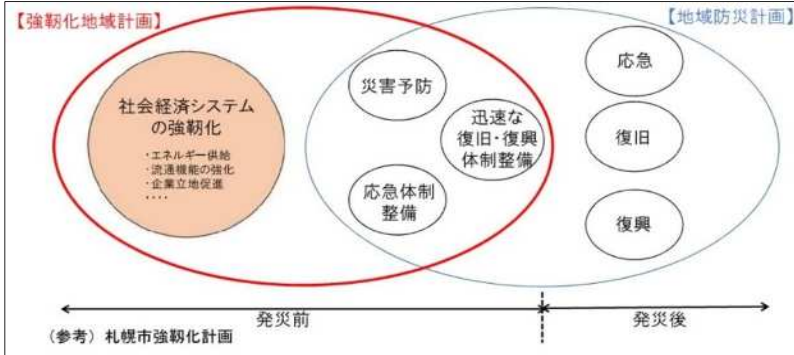
災害により致命的な被害を負わない「強さ」と、速やかに回復する「しなやかさ」を備えた、真に災害に強いまちをつくるため、君津市国土強靱化地域計画を策定

2. 計画の位置づけ

- ✓ 国土強靱化基本法第13条に基づき、本市における国土強靱化に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画
- ✓ 計画の趣旨等を踏まえ、今後策定を進める総合計画との一体化を図ることから、各分野における個別計画等の指針

3. 強靱化地域計画と地域防災計画との関係性

項目	強靱化地域計画	地域防災計画
検討アプローチ	自然災害全般	災害の種類ごと
主な対象フェーズ	発災前（平常時）	発災前・発災時・発災後
施策の設定方法	脆弱性評価、リスクシナリオに合わせた施策	予防・応急・復旧などの具体的対策
施策の重点化・指標	○	—



(出典) 『国土強靱化に関する担当者会議』内閣官房国土強靱化推進室

4. 計画期間

令和3年度から7年度までの5年間 ※将来的な総合計画との一体化を踏まえ、必要に応じて見直す

5. 策定体制の構築

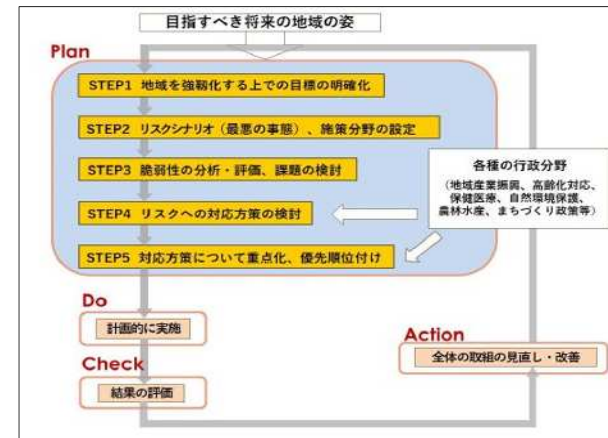
- ✓ 君津市国土強靱化有識者会議
様々な重要機能のあり方を検討、意見聴取 ※住民代表、関係する機関及び学識経験者で構成
- ✓ 君津市防災会議
計画の策定状況を適宜報告
- ✓ 市議会
計画の策定状況を適宜報告
- ✓ 庁議
全庁的な総合調整、重要事項等の審議
- ✓ 主管課長会議
骨子や素案の検討、調整等
- ✓ 各課
脆弱性の評価、リスクへの対応方策の検討等
- ✓ プロジェクトチーム
計画策定に伴う、必要な調査研究等 ※危機管理課、建設計画課、企画課で構成
- ✓ 策定アドバイザー
専門的・学術的な知見からの助言等

6. 市民参画

- ✓ 有識者会議への住民参加
- ✓ ワークショップ ※他の計画策定とも連携しながら実施
- ✓ パブリックコメント

7. 策定の進め方

「国土強靱化地域計画策定ガイドライン」の手順に準じて策定を進める。



(出典) 『国土強靱化に関する担当者会議』内閣官房国土強靱化推進室

8. 計画の推進（実効性の確保）

毎年度、施策ごとに設定する重要業績評価指標（KPI）の達成状況等を評価
必要に応じて施策の見直しを行う